

神大発の事業支援第1号

池田泉州銀 医療ベンチャーに投資

神戸大学発の企業や起業家らを支援する池田泉州銀行(大阪市)の専用ファンド「池銀キャピタル夢仕込ファンドK1投資事業有限責任組合」は5日までに、第1号案件として、医薬品開発のGMJ(神戸市中央区)に1千万円を投資した。

同行は2009年8月、地域経済の活性化に貢献しようと、神戸大と産学連携基本協定を締結。その際に、同行グループで1億円を出資して、同ファンドを設立した。GMJは03年、神戸大医学部が中心となって創業。資本金は1億7990万円、従業員4人。がん遺伝子治療用医薬品の開発や、非臨床試験受託事業などを手掛ける。医薬品開発事業では、中国で臨床試験を始めるための準備を進めている。

調達した資金は、がん遺伝子治療用医薬品の開発費に充てる。

(松井 元)